

令和 7 年度事業計画書

- 1 所在地 佐賀県伊万里市東山代町里字蕨野 359 番地 4
- 2 利用定員 就労継続支援 B 型 20 名
- 3 職員定数 10 名（パート 2 名を含む）
- 4 事業開始年月日 令和 7 年 4 月 1 日

5 事業運営基本計画

【菓子製造・販売事業】

菓子製造業では材料費の高騰に歯止めがかからないので、見直し時期だと考える。

- ① 保育園・幼稚園の入園式・卒園式の時、アレルギー対応のお菓子の要望が多いので卵・乳製品・ナッツ不使用の製品を昨年より開発していたので、商品化する。
- ② 昨年はケーキを 150 円に値上げをおこなったが、材料高騰は止まる兆しが見えない。ココアやアーモンドプードル等輸入製品が以前に比べ倍の価格になっている。今までのように企業努力では追いつかない状態になっている。今年度は単価表を基に内容量の減量や価格改定等を考えていく見直し時期だと思っている。

【運送事業】

特定信書便・貨物軽運送事業は安定している。伊万里市の優先調達法による新たな仕事がないか考えていく。

- ① 配布の間違いないように心掛け、引き続き伊万里市の公文書を通送する特定信書便事業と県・市の広報紙配布業務・議会だよりの配送業務を充実する。
- ② 引き続き安全確認を徹底し事故防止に努め仕事内容の充実を図る。
- ③ 年 1 度の訓練を行い危機管理に努める。
- ④ 新たな分野の開拓を考えていく
- ⑤ 貨物軽自動車運送事業者の安全対策について、令和 7 年 4 月より新しい安全対策強化により管理者を選任・届出を行うとともに管理者が、事故の記録や報告を整備する。又、毎年法令遵守を指導していく。

※令和 7 年度緊急職場環境改善

- ・菓子販売事業と運送事業とも気候変動により夏場が長く、危険な猛暑により疲れが蓄積され、夏場感染症（コロナやインフルエンザ等）に罹患する職員・利用者が冬に比べ多い傾向にある。外での工作中、冷風ベストのような物等で体温低下が図れるような対策

と塩ゼリーやアクエリアス等の水分補給で早急な環境の改善が必要と思われる。

※ 令和 5 年度、利用者平均工賃は 50,000 円以上だったので、それ以上を目指して頑張っていく。

【その他】

- ・現在、伊万里市のポリテクセンター跡地を借用して小麦の家の運営を行っているが、新しい施設建設を目指していく。
- ・引き続き、施設利用料、送迎費用(ガソリン代)を無料とし利用者・保護者の負担をなくす。

6 就労支援

通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供、その他就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練、その他必要な支援を行う。

7 生活支援

日常生活に必要な基本的習慣を身に着け、さらに自主性を養い毎日の積み重ねによって社会的適応性を育成し、地域生活が円滑に行えるような支援を目指していく。

8 施設運営管理

(1) 施設長以下職員の分担

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表 別紙のとおり

(2) 防災計画

地震・水害・津波・台風等大規模災害時の施設外避難体制（別表による）

(3) 訓練

原発事故・防火・水害・地震・不審者防犯・信書便等・感染症対策・虐待防止.身体拘束の訓練を利用者・職員と共におこなっていく。年度内各訓練 1 回（年合計 8 回の訓練）

9 健康管理

- ・毎日通所後検温し、その日の健康状況を把握する。
- ・毎年 2 月・3 月利用者・職員の健康診断をし、健康管理を行う。
- ・毎週火曜日の午後 14：30 分より運動を行う。